

教育事務所	担当地区	氏名	住所
会津	北会津 耶麻 両沼	長谷川 四郎	会津若松市大戸町小谷字川端90-2
		清野 友信	耶麻郡高郷村大字夏井3860
		鈴木 賢一	河沼郡湯川村大字田川字中扇田甲359
南会津	南会津	三瓶 藤助	南会津郡只見町大字大倉字田向1880
いわき	いわき	岡山 寿	いわき市小名浜字本町66
相双	相馬 双葉	島 義重	相馬市山上須蓋35
		愛場 誠	双葉郡大熊町大字下野上後山182

(4) 効果

市町村教育委員会の青少年行政や青少年団体活動の助言指導者として地域の信頼をえて活躍し、健全育成の中核として効果をあげているので、さらにその活動が期待されている。

12. 社会通信教育研究集会

(1) 趣旨

県内の文部省認定社会通信教育受講者や関係者が一堂に会し、学習方法や体験などを話しあい、相互に激励しながら学習意欲を高めるための機会と場を提供し、もって本県社会通信教育の振興をはかる。

(2) 期日・会場・参加者

- ①期日 昭和47年10月29日
 ②会場 福島県立若松女子高等学校
 ③参加者 県内社会通信教育受講者および受講希望者市町村教育委員会社会通信教育事務担当者 123名

(3) 講師 福島女子短期大学助教授 田中平作

(4) 面接課程・実施団体・面接講師

面接課程	実施団体	面接講師
速記講座	早稲田速記普及協会	栗城 正義
書道・ペン講座	日本書道教育学会	須田 哲夫
レタリング講座	日本通信美術学園	佐藤 玲子
テレビ・ラジオ講座	ラジオ教育研究所	三浦 幸信
英語講座	日本英語教育協会	斎藤 一郎
保育講座	日本学芸協会	倉園 昭雄
文化服装講座	並木学園文化服装学園	阿部 綏子
和裁講座	大塚学園きもの学園	武田 敏子
近代孔版技術講座	実務教育研究所	三浦平一郎
栄養と料理講座	香川栄養学園社会通信教育部	高田 宮子

(5) 内容

①講演 「人生と学習」

②体験発表

第23回文部省認定社会通信教育文部大臣表彰者
(レタリング) 讚岐 純

③共同学習 講義・実習・相談

(6) 効果

会津方受講者と増加と普及をねらい、本年度は会津若松市で開催したが、全県から広い参加となり、受講者の学習の充実がはかられた。また、共同学習班づくりの意欲が高まり、社会通信教育の振興がはかられた。

13. 社会通信教育グループ学習班育成

(1) 趣旨

文部省認定社会通信教育による学習成果を高めるため、グループによる共同学習を行ない、自主的学習団体の育成をはかり、社会通信教育の振興充実をはかる。

(1) 趣旨期日・会場・参加者

期日	会場	参加者
昭和47年12月17日	会津若松市公民館	26名
" 12月24日	郡山市勤労青少年ホーム	28 "
昭和48年1月7日	福島市中央公民館	31 "
" 1月21日	会津若松市公民館	17 "
" 2月11日	福島市中央公民館	17 "
" 2月18日	郡山市勤労青少年ホーム	15 "
" 2月25日	会津若松市公民館	18 "
" 3月1日	福島県少年自然の家	15 "
" 3月11日	福島市中央公民館	20 "

(3) 講師・助言者

① 面接講師

川口学園早稲田速記通信教育センター 栗城 正義
 日本学芸協会 橋本 正幸
 日本学芸協会 倉園 昭雄

② 助言者

会津若松市公民館指導係長 熊坂 朗
 郡山市教育委員会社会教育課指導係長 橋本 弘一
 福島市教育委員会社会教育課社会教育主事 七島 征
 福島県教育庁社会教育課員
 福島県教育庁教育事務所員

(4) 内容

① 共同学習班の結成

○速記課程講座(会津若松市 郡山市 福島市——それぞれ1学習班)

○保育課程講座(会津若松市 郡山市 福島市——それぞれ1学習班)

② 面接指導・学習相談

③ レクリエーション指導

(5) 効果

文部省認定社会通信教育グループ学習班の結成指導について、比較的受講者数が多く実技のある講座から、速記課程・保育課程を選び、3地区で育成を行ない6グループ学習班が結成され、個人学習の充実がはかられた。

今後は他地区の結成・講座数の増加ならびに自主的運営の指導をすすめたい。

14. 高等学校開放講座

(1) 趣旨

近年の社会的条件の変化・進展に伴う地域住民の学習を推進・充実するために、高等学校のもつ専門的教育機能を学校運営上支障をきたさない範囲において活用し、地域振興上有為な県民育成につとめるとともに、生涯教育の振興を図る。

(2) 実施主体 高等学校開放講座運営委員会

① 運営委員会組織

市町村教育委員会・社会教育関係団体・実施高等学校教